

医療安全に関する 「動画教材」のご案内



提供:東京海上日動メディカルサービス株式会社

【2020.10.14】

◆医療安全に関する 「動画教材」メニュー

テーマ	教材名
リスクマネジメント の基礎知識	①今改めて考える医療安全
個人情報	②医療現場における個人情報の取り扱い
コミュニケーション	③安全を守るための職員間のコミュニケーション
ヒューマンエラー	④ヒューマンエラーの理解
リスクマネジメント の基礎知識	⑤インシデント報告からはじめる事故防止
コミュニケーション	⑥患者・家族との良い関係を築く コミュニケーション

- リンク先URLをご案内いたしますので、ご利用開始の1ヶ月前までにお申し込みをお願いいたします。
- ご利用期間は、利用開始から3ヶ月間となります。

① 今改めて考える医療安全

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 医療安全の取り組みのきっかけから現在までの流れ、医療事故で問われる法的な責任、インシデント報告の意義について解説します。
- ◆主な内容
 - ・ 医療安全はどのように進んできたか
 - ・ 医療事故における法的責任
 - ・ インシデント報告の意義

ミニテスト
提供

② 医療現場における個人情報の取り扱い

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 個人情報保護法のポイントと個人情報の適切な取り扱いのための対策等を解説します。
- ◆主な内容
 - ・ 個人情報保護法について
 - ・ 個人情報を取り扱う際の基本ルール
 - ・ 日常診療場面での対応

ミニテスト
提供

③安全を守るための職員間のコミュニケーション

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 コミュニケーションエラーによる医療事故がどのように発生するかを理解し、どう防ぐのかを解説します。
- ◆主な内容
 - ・ メンタルモデルとコミュニケーションエラー
 - ・ コミュニケーションエラーを防ぐ工夫
 - ・ SBAR

ミニテスト
提供

④ ヒューマンエラーの理解

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 人はなぜエラーを起こすのか、どうやって医療事故を防ぐのかを解説します。
- ◆主な内容
 - ・ エラーとは？
 - ・ モノ・環境を考える
 - ・ 事故防止対策の考え方

ミニテスト
提供

⑤ インシデント報告からはじめる事故防止

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 インシデント報告が医療安全に果たす役割と活用方法について解説します。
- ◆主な内容
 - ・ リスクマネジメントプロセス
 - ・ インシデント報告の意義
 - ・ インシデント報告の活用

ミニテスト
提供

⑥ 患者・家族との良い関係を築く コミュニケーション

- ◆対象者 全職員
- ◆所要時間 20分～30分
- ◆概要 患者・家族とのコミュニケーションにおいて何に注意しどのように対応したらよいかを解説します。
- ◆主な内容
 - ・ 患者に情報を正しく伝える
 - ・ 患者とのコミュニケーションの留意点

ミニテスト
提供

【動画教材利用申込方法】

- ◆動画教材をご希望の際は、MRM室ホームページに掲載しております利用申込書をダウンロードしてご利用ください。

ホームページURL : <http://tms.mrmhsp.net/training/douga.html>

利用申込書送付先 : request-mrm@tokio-mednet.co.jp

- ◆動画教材利用申し込みから動画視聴開始まで

- 利用申込書に必要事項をご記入いただき、上記メールアドレス宛お申し込みください。利用開始日は水曜日限定となります。
- 弊社にて利用申込書を受領後、3営業日以内に確認のご連絡をさせていただきます。
- お申し込みは遅くとも、視聴開始日の1ヶ月前までをお願いいたします。



- ◆「ミニテスト」のご案内

動画教材には、動画の内容にまつわる数問のミニテストがついています。受講者把握のため、内容の理解度を確認するためなど、目的に応じて取り入れていただくことが可能です。是非、ご活用ください。

- ◆「印刷用資料」のご案内

手元資料として印刷して配布できるように、「印刷用資料」もついています。パワーポイント1スライドを1枚に設定したPDFデータ資料となります。



2020年度版【医療安全に関する動画教材】利用申込書

この度は、動画教材のご利用をご検討いただき、ありがとうございます。下記をご確認のうえ、お申し込みください。

1. 下欄枠内の必要事項をご記入の上、弊社メールアドレス(request-mrm@tokio-mednet.co.jp)宛ご送付いただきますようお願いいたします。
2. 動画閲覧時の推奨環境につきましては、別紙2をご参照ください。貴院のシステム環境については責任を負いかねます。
3. 動画の内容の一部、あるいは全部を無断で録画・録音・印刷物等の媒体に複写複製・および関係者以外の閲覧をすることは、法律で認められた場合を除き、東京海上日動メディカルサービス㈱の権利の侵害となります。
4. 利用開始希望日の1ヶ月前までにお申し込みください。
5. 必ず、別紙1の利用規約をご確認いただき、同意の上、下欄の口をチェック(○印)を入れてお申し込みください。

				申込日		
利用規約への同意		利用規約の内容を確認し、同意した上で、利用を申し込みます。				
施設名			病床数: 約		床	
担当者		氏名	所属			
連絡先		住所	〒			
		電話番号	FAX番号			
		e-mail				
利用開始日・利用期間 <small>(※開始日は水曜限定です)</small>		(水)		~		
※ 利用期間が3ヶ月を超える場合、追加料金がかかります。						
受講予定者		人数	名	対象者		
請求書類		請求書宛名				
		請求書送付先 〒				
		・請求書以外に必要な書類がありましたら、口へチェック(○印)を記入してください。 <input type="checkbox"/> 見積書 <input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 領収書				
		・上記各書類へ弊社代表者名が必要な場合は、右の口へチェック(○印)を記入してください。				
教材料金		50,000円(税別) / 1教材				
教材名 <small>(ご希望の教材名に○をつけてください)</small>		①今改めて考える医療安全		・医療安全の取り組みのきっかけから現在までの流れ、医療事故で問われる法的な責任、インシデント報告の意義について解説。		
		②医療現場における個人情報の取り扱い		・個人情報保護法のポイントと個人情報の適切な取り扱いのための対策等を解説。		
		③安全を守るための職員間コミュニケーション		・コミュニケーションエラーによる医療事故がどのように発生するかを理解し、どう防ぐのかを解説。		
		④ヒューマンエラーの理解		・人はなぜエラーを起こすのか、どうやって医療事故を防ぐのかを解説。		
		⑤インシデント報告からはじめる事故防止		・インシデント報告が医療安全に果たす役割と活用方法について解説。		
		⑥患者・家族との良い関係を築くコミュニケーション		・患者・家族とのコミュニケーションにおいて何に注意しどのように対応したらよいかを解説。		
* 本申込書到着後、3営業日以内に担当者様宛メールにてご連絡をさせていただきます。 * 医療安全に関する研修をご希望の場合は、下記ホームページから「研修パンフレット」をご参照下さい。						
弊社記入欄		受付No.				

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

東京海上日動メディカルサービス株式会社 **メディカルリスクマネジメント室**〔202010〕
 電話：03-6704-4005 ・ FAX：03-6704-4020
 e-mail：request-mrm@tokio-mednet.co.jp
 ホームページ：http://tms.mrmhsp.net/

東京海上日動メディカルサービス株式会社

<http://www.tokio-mednet.co.jp>

1987年の創立以来、医師等の医療専門職を擁し、医療健康分野で事業展開をしております。当社は、トータルヘルスケアコンサルティング企業として、社会の環境変化やお客様のニーズに応じた新たな事業領域や高品質な商品サービス開発にチャレンジしています。

メディカルリスクマネジメント室（MRM室） <http://tms.mrmhsp.net/>

〒107-0052

東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館4階

電話 03(6704)4005 ダイヤルイン

Fax 03(6704)4020

平日 9時～17時(12-13時を除く) ※土・日・祝日を除く